



三堀きよひろ

みなんでつくろう未来の「さむかわ」

現世代の人達には我慢して頂くかもしれませんが、私は次世代の人達のために働くつもりです。

- ① 幼児教育の補助 就学前の子どもにも様々な経験を遊びの中で学び、体験を能力に
- ② 小学生低学年からの英語発音教育 英語のスピーキング力の基礎を学ぶ
留学、文化交流の基礎に
- ③ 一方通行路、通過道路・生活道路の区分け検討 歩きや自転車ですぐに移動できる地域に
- ④ 水害対策 台地部分の宅地利用促進と低地部分の農業活用
田んぼの維持保全
- ⑤ 日本を学ぼう生涯学習 日本の良さを学び、文化を次の世代へ地域の料理を学ぶ世代間交流
- ⑥ 県庁誘致 新幹線新駅誘致に伴う区画整理事業に県庁誘致を津波対策、県庁機能分散、政令都市に置く必要性を考え
ツインシティ地域も含め提案
- ⑦ 企業誘致 税収の安定化のため企業の誘致を
- ⑧ 公共施設の適正管理 長期的な維持管理の方法・費用など検討し、新設に関しては代替の方法等がない場合で、維持管理経費が税収減になる将来に耐えうるか等判断
- ⑨ まちづくりサポーター制度 サポーター制度をつくり、提供して頂ける知恵・力・資材・お金などを活かしたまちづくりに
- ⑩ 組織運営 課横断的なプロジェクトチームで調査・研究し政策に反映、身近な地域活動に個人の資格で関わることを促す



無所属 木村としお

六十九歳

第3ステージはさらに深める絆

子育ての絆 子育て・教育環境の充実

- 小・中学校完全給食(2023)による食育の推進
- 児童クラブの増設(6箇所目)
- 町営プールの改修オープン(2022)
- 寒川町公共施設再編計画による学校施設の維持・見直し

町おどしの絆 町の認知度向上や移住定住の促進

- バンブトラックやストリートスポーツの展開
- ブランドプロモーション
- 「高座のこころ。」による情報発信
- 産業まつりや民間との連携によるイベント開催(神輿祭り、びっちょり祭りなど)
- (自治会活動の活性化に資する取り組みの推進)

産業の絆 町内産業の活性化と雇用の創出

- エコノミックガーデニング推進事業の展開
- 田端西地区のまちづくり計画の推進(企業進出と地域経済の活性化)
- 農業と観光の融合
- 町内企業と地域住民との交流推進

生活の絆 安心して快適に暮らせる生活環境の整備

- 消防の広域化
- 倉見駅のエレベーター設置による利便性向上
- 高齢者・障がい者福祉の充実
- 健康寿命延伸の実現
- 道路・橋梁等の長寿命化・施設整備
- コミュニティバスの運行充実
- ごみの減量化・資源化による循環型社会の形成
- 新幹線新駅や都市計画道路宮山線整備などによる広域交通体系の推進

木村としおのプロフィール

1949年9月寒川町岡田に生まれる
神奈川県立茅ヶ崎北陵高校を経て法政大学へ
1972年 寒川町役場に38年間勤務
税務、財政、都市計画等を経て、
町民部長、総務部長、企画政策部長を歴任
2010年4月社会福祉法人寒川町社会福祉協議会常務理事
2011年9月寒川町長に就任、現在に至る

寒川町長選挙 みなさん投票しましょう